

技術開発部報告書情報シート

記入年月日:1999年3月1日

情報No.	K-98-2	情報区分	プラ処理協研究報告		
題名 報告書名	高選択性油化改質触媒の基礎研究				
報告年月	1998年3月	ページ数	28	著者・出版元	プラ処理協

【キーワード】

処理方式	熱分解油化	要素技術	熱分解油化
樹脂類別		化学物質名	
形状別		用途別	
法規制		国別	日本

調査 研究 内容	<p>廃プラスチックの熱分解油の組成は市販されている石油燃料と異なり、ガソリン、灯油、軽油、重油成分が入り混じった混合油である。</p> <p>混合油を有効に使用するためには、分留する必要があるが、既存の石油燃料にできるだけ類似した品質にしたい。</p> <p>そこで、この様な改質触媒がないか基礎的な探索研究を行い、可能性を探った。</p>
調査 研究 結果	<p>多種類の廃プラスチック熱分解油をベンチスケールで触媒試験装置にかけ実験し、得られた熱分解油を分析し灯油、軽油、重油等の市販の石油製品の品質と比較した。</p> <p>その結果、低分子ポリマーのような重質成分がかなり減少し、ガソリンと灯油の混合物に近いものが得られたが、既存の石油燃料並みの品質は得られなかった。</p> <p>しかし、燃料として好ましくない窒素分やカルボン酸類の不純物を分解、除去できる触媒を見出すことができた。</p>
備考	